作ってみよう (まちつきのふくろ)

―使えるか、使えないかは、作ってみないとわからない―

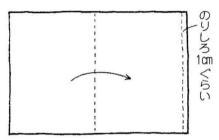
このふくろは、お楽しみ会や行事などで、プレゼントする時の 人気物です。プリント模様の包装紙で作ったり、自分でデザインした紙を使ったりするとさらに楽しくなります。

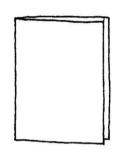


<用意するもの>

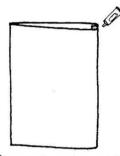
◆材料:上質紙、 クラフト紙、包装紙など(B4 判他) ひも類、 白ボール紙

◆用具:接着剤、穴開けパンチ

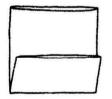




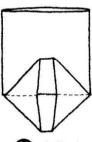
② のりしろを残してふたつに折る。



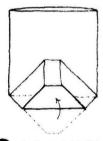
3 のりしろをつける。 (中にはみ出ないように)



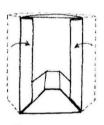
4 底になる部分を折る。



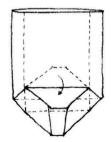
5 ひらく



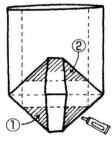
まちのはばを考えて下部を折る。



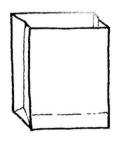
7 両わきを折ってまちをつける。 (逆に折って、おりくせをつけておくとよい)



3 ひらいて、底の 上部を折る。

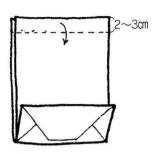


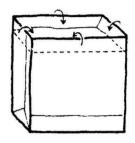
分 ひらいて斜線部に のりをつける。①②の順にはる。

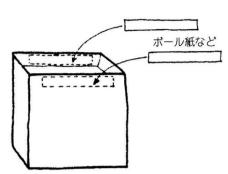


 ひろげるとふくろが できる。(折り目を逆に する。山→谷.谷→山)

〈手さげぶくろにするには〉



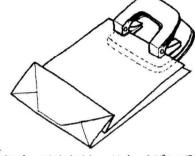


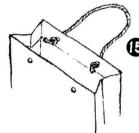


€ 上の口を折る。

②ひらいて、内がわに折る。

B 厚紙のテープをはさむ。 (のりをつけておくと、ずれ ない)





(ひもをつける。 (ひもは、スピンドルひも、 リボン、紙ひもなど)

2穴パンチまたは、ハトメパンチで あなをあける(まちの部分をあけないように)

▽ポイント

「④ 底になる部分を作る」 のところでは、どれくらいお ればよいのかも、作っている うちに分かってきます。絵の ようにbをaの半分以下にし ないといけません。

